

県本部第2回単組代表者会議
2021年11月22日(月) 13:30~
郡山市「県農業総合センター」
退職者移行制度学習会
2021年11月25日(木) 13:30~
福島市「福島グリーンパレス」

自治労福島

自治労福島県本部機関紙
E-mail:jichou@jichiro-fukushima.or.jp

第828号
2021年(令和3年)
11月16日
福島市荒町1-21
自治労福島県本部
発行人 澤田 精一



代議員164名の参加で行われた第109回定期大会

福島県本部 第109回定期大会

2022年度 運動方針を決定

自治労福島県本部は、10月8日猪苗代町「ホテルリステル猪苗代」において、第109回定期大会を開催した。
県内各単組から164名(内女性20名)の代議員が参加し、2022年度運動方針・当面の闘争方針等が賛成多数で可決決定された。



あいさつをする澤田中央執行委員長

第109回定期大会は、議長に公津美里町職労田部代議員、県職連合北会津支部川村代議員を選出し進められた。
澤田中央執行委員長は「確定闘争においては、組合員からの要求を吸い上げ、要求書提出、交渉、妥結すること、組合運動の基本的取り組みを全単組で追求する。共済運動については、組合員・家族の安心と安定の生活、組織の強化・拡大のための重要な運動と位置づけ取り組みを強化する。解散総選挙においては県本部推薦候補者、来年の参議院選挙「鬼木まこと」議長選挙での推薦候補者の必勝に向け取り組む。本部定期大会のメインスローガンは「一隅を照らす」であった。県本部も本部方針に基づき、多くの困難を乗り越えて日々の職務に従事している。共済・共済労働者に光をあて、地位を向上させる

組で追求する。共済運動については、組合員・家族の安心と安定の生活、組織の強化・拡大のための重要な運動と位置づけ取り組みを強化する。解散総選挙においては県本部推薦候補者、来年の参議院選挙「鬼木まこと」議長選挙での推薦候補者の必勝に向け取り組む。本部定期大会のメインスローガンは「一隅を照らす」であった。県本部も本部方針に基づき、多くの困難を乗り越えて日々の職務に従事している。共済・共済労働者に光をあて、地位を向上させる

運動を強化していく。」とあいさつした。
米賣として、自治労本部青木副中央執行委員長、連合福島今野会長、県本部自治体議員連合高梨事務局長、自治労本部八巻中央執行委員長からあいさつがあった。



緑川代議員

①いわき市職連合
いわき市長選において「内田ひろゆき」氏を推薦し、当選を勝ち取ることができた。取り組みに感謝する。今後、市長との定期協議を行い、職場の労働環境改善などに取り組む。選挙の取り組みについて、学習会の開催や資料作成・配布などコンプライアンス遵守のため、各単組への周知徹底をお願いする。

②福島市職労
公務員の定年引き上げが決定し、確定闘争では、重要課題と位置づけ当局から誠意ある回答を引き出しを迫る必要がある。①60歳前の給与水準のあり方、②新規採用のあり方、③再任用職員との給与水準の3点について県本部の具体的な考え方を提示、指導力の発揮と全単組での妥結基準の提示、単組力量の底上げを図ることをお願いする。

③喜多方市職労
上野代議員
会計年度任用職員の組織化の取り組みについて、人事評価制度について、

④福島県職連合
大内代議員
県人助での一時金0・15月引下げを期末手当から引き下げれば会計年度任用職員は、制度導入前よりも年収が低くなる者が出る。年収が低くなることと説明しており、約束を守らせる必要がある。長時間労働の是正、妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援制度、ハラ・セクハラ問題の課題解決、諸要求前進に向け賃金確定闘争を全力で取り組む。11月4日、16日に総務部長交渉を行う予定であり、県本部の支援をお願いする。

⑤二本松市職労
中村代議員
人事評価制度について、組合員アンケート結果から、職場や業務内容によって評価のバラツキが大きく、このような運用での賃金反映は納得のいく制度ではないことが明らかであり、人事評価制度に対する要求書を提出、回答があり、今後交渉を実施し組合員が納得できる制度となるよう闘っていく。単組の実態、取り組み事例の情報提供と県本部の支援をお願いする。

⑥会津若松市職労
小池代議員
毎年開催されている「組織競合単組交流集会」では、他単組の組合加入推進の取り組みなど非常に参考になる集会成为っており、引き続きの取り組みと支援をお願いする。

議案
午後からは、議案第1号2022年度運動方針(案)から第7号まで一括し提案を行った。提案後、6人の代議員から補強意見等の発言があった。

⑦いわき市職連合
要領に組合を参加させる必要がないとの記載があり、策定について組合が参画できなかったことから、中央段階での組合排除の考え方をなくすよう県本部から本部への意見反映を要請する。

⑧福島市職労
人助では、配偶者出席休暇等の新設など一定の改善がはかられようとしている。多くの会計年度任用職員が子育て世代であることから、これらを契機として、組織化の取り組みの強化をお願いする。確定闘争では、県本部として自治体も多く交渉状況の情報収集と共有、具体的到達目標の提示などスピード感のある対応をお願いする。

⑨二本松市職労
人事評価制度について、組合員アンケート結果から、職場や業務内容によって評価のバラツキが大きく、このような運用での賃金反映は納得のいく制度ではないことが明らかであり、人事評価制度に対する要求書を提出、回答があり、今後交渉を実施し組合員が納得できる制度となるよう闘っていく。単組の実態、取り組み事例の情報提供と県本部の支援をお願いする。

⑩いわき市職連合
推薦首長が誕生したことから、民主的な労働関係の構築をお願いする。来年の参議院選挙に向け、政治学習会の開催、コンプライアンスを遵守した取り組みのため資料の提供を行う。新規採用職員の組織化の継続した取り組みをお願いし、県本部と連携して支援を行う。

⑪いわき市職連合
推薦首長が誕生したことから、民主的な労働関係の構築をお願いする。来年の参議院選挙に向け、政治学習会の開催、コンプライアンスを遵守した取り組みのため資料の提供を行う。新規採用職員の組織化の継続した取り組みをお願いし、県本部と連携して支援を行う。

⑫いわき市職連合
推薦首長が誕生したことから、民主的な労働関係の構築をお願いする。来年の参議院選挙に向け、政治学習会の開催、コンプライアンスを遵守した取り組みのため資料の提供を行う。新規採用職員の組織化の継続した取り組みをお願いし、県本部と連携して支援を行う。

⑬いわき市職連合
推薦首長が誕生したことから、民主的な労働関係の構築をお願いする。来年の参議院選挙に向け、政治学習会の開催、コンプライアンスを遵守した取り組みのため資料の提供を行う。新規採用職員の組織化の継続した取り組みをお願いし、県本部と連携して支援を行う。

審議された議案	
議案第1号	2022年度運動方針(案)
議案第2号	当面の闘争方針(案)
議案第3号	男女がともに担う自治労福島県本部アクションプラン(案)について
議案第4号	2022年度一般会計・特別会計予算(案)
議案第5号	福島県本部共済推進方針(案)について
議案第6号	自治労本部八巻中美中央執行委員の離職専従役員承認について(案)
議案第7号	次期県本部定期大会の開催について(案)

執行部答弁
答弁する根本書記長
①いわき市職連合
推薦首長が誕生したことから、民主的な労働関係の構築をお願いする。来年の参議院選挙に向け、政治学習会の開催、コンプライアンスを遵守した取り組みのため資料の提供を行う。新規採用職員の組織化の継続した取り組みをお願いし、県本部と連携して支援を行う。



議案の採決で挙手をする代議員

③喜多方市職労
会計年度任用職員の組織化については、県本部の重点課題であり、引き続き支援を行う。確定闘争の県職連合の交渉の支援を要する。

④福島県職連合
会計年度任用職員の処遇改善については、総務部長交渉で実態を訴え、改善に繋げていただきたい。人事評価制度について、特昇財源をすべて活用しているのかの確認、ラスパイレックス指数の課題について本部大会で意見提起の発言を行ってきている。

⑤二本松市職労
人事評価について、労働組合が関与した定期的な制度の検証・見直しが必要であり、県本部として情報の提供、支援を行う。組織競合単組交流集の取り組みと支援を行う。

⑥会津若松市職労
保育所・幼稚園を廃止・統合しての認定こども園への移行に関しては県内各単組でも共通の課題と認識している。建て替え等の財源に関しては本部を通じて意見反映を行う。県内自治体の状況については、県本部から調査要請を行うので各単組で協力をお願いする。

⑦福島市職労
意見反映する。定年延長について、40歳以上のポイント賃金を設定すれば管理職も含まれることから、今後の検討課題とする。職員の採用抑制が続くと中間層職員が不足するなど問題が生じることから、計画的な採用を確認して頂きたい。給料の7割水準は再任用職員と同じ仕事をしても給与水準が異なることになるので是正を求めていく事が基本的考えである。55歳昇給抑制については、職員のモチベーションの観点からも解消を求めていく。

⑧福島市職労
意見反映する。定年延長について、40歳以上のポイント賃金を設定すれば管理職も含まれることから、今後の検討課題とする。職員の採用抑制が続くと中間層職員が不足するなど問題が生じることから、計画的な採用を確認して頂きたい。給料の7割水準は再任用職員と同じ仕事をしても給与水準が異なることになるので是正を求めていく事が基本的考えである。55歳昇給抑制については、職員のモチベーションの観点からも解消を求めていく。



団結ガンパローで大会を終了した

③喜多方市職労
会計年度任用職員の組織化については、県本部の重点課題であり、引き続き支援を行う。確定闘争の県職連合の交渉の支援を要する。

④福島県職連合
会計年度任用職員の処遇改善については、総務部長交渉で実態を訴え、改善に繋げていただきたい。人事評価制度について、特昇財源をすべて活用しているのかの確認、ラスパイレックス指数の課題について本部大会で意見提起の発言を行ってきている。

⑤二本松市職労
人事評価について、労働組合が関与した定期的な制度の検証・見直しが必要であり、県本部として情報の提供、支援を行う。組織競合単組交流集の取り組みと支援を行う。

⑥会津若松市職労
保育所・幼稚園を廃止・統合しての認定こども園への移行に関しては県内各単組でも共通の課題と認識している。建て替え等の財源に関しては本部を通じて意見反映を行う。県内自治体の状況については、県本部から調査要請を行うので各単組で協力をお願いする。

⑦福島市職労
意見反映する。定年延長について、40歳以上のポイント賃金を設定すれば管理職も含まれることから、今後の検討課題とする。職員の採用抑制が続くと中間層職員が不足するなど問題が生じることから、計画的な採用を確認して頂きたい。給料の7割水準は再任用職員と同じ仕事をしても給与水準が異なることになるので是正を求めていく事が基本的考えである。55歳昇給抑制については、職員のモチベーションの観点からも解消を求めていく。

⑧福島市職労
意見反映する。定年延長について、40歳以上のポイント賃金を設定すれば管理職も含まれることから、今後の検討課題とする。職員の採用抑制が続くと中間層職員が不足するなど問題が生じることから、計画的な採用を確認して頂きたい。給料の7割水準は再任用職員と同じ仕事をしても給与水準が異なることになるので是正を求めていく事が基本的考えである。55歳昇給抑制については、職員のモチベーションの観点からも解消を求めていく。



第37回水週間 ぬり絵コンクール 審査発表

県本部公営企業評議会で審査を行い、福島県職連合 市毛絵梨様の作品を優秀賞に選出しました。たくさんのご応募をいただきありがとうございました。ご応募いただいた方には、参加賞を贈呈しました。

③喜多方市職労
会計年度任用職員の組織化については、県本部の重点課題であり、引き続き支援を行う。確定闘争の県職連合の交渉の支援を要する。

④福島県職連合
会計年度任用職員の処遇改善については、総務部長交渉で実態を訴え、改善に繋げていただきたい。人事評価制度について、特昇財源をすべて活用しているのかの確認、ラスパイレックス指数の課題について本部大会で意見提起の発言を行ってきている。

⑤二本松市職労
人事評価について、労働組合が関与した定期的な制度の検証・見直しが必要であり、県本部として情報の提供、支援を行う。組織競合単組交流集の取り組みと支援を行う。

⑥会津若松市職労
保育所・幼稚園を廃止・統合しての認定こども園への移行に関しては県内各単組でも共通の課題と認識している。建て替え等の財源に関しては本部を通じて意見反映を行う。県内自治体の状況については、県本部から調査要請を行うので各単組で協力をお願いする。

⑦福島市職労
意見反映する。定年延長について、40歳以上のポイント賃金を設定すれば管理職も含まれることから、今後の検討課題とする。職員の採用抑制が続くと中間層職員が不足するなど問題が生じることから、計画的な採用を確認して頂きたい。給料の7割水準は再任用職員と同じ仕事をしても給与水準が異なることになるので是正を求めていく事が基本的考えである。55歳昇給抑制については、職員のモチベーションの観点からも解消を求めていく。

⑧福島市職労
意見反映する。定年延長について、40歳以上のポイント賃金を設定すれば管理職も含まれることから、今後の検討課題とする。職員の採用抑制が続くと中間層職員が不足するなど問題が生じることから、計画的な採用を確認して頂きたい。給料の7割水準は再任用職員と同じ仕事をしても給与水準が異なることになるので是正を求めていく事が基本的考えである。55歳昇給抑制については、職員のモチベーションの観点からも解消を求めていく。

連合福島「第34回定期大会」を開催



10月28日「福島グリーンパレス」において、連合福島第34回定期大会が開催され、自治労からは代議員29名、女性特別代表1名が参加した。今野連合福島会長から「コロナ禍の中、執行部、構成組織が一丸となって取り組みを進めてきた。組合員皆様が満足する、総選挙の総括をもとに来年の参院選選挙につなげるよう調整をお願いする」と意見反映を行った。執行部から、「①新型コロナウイルス感染症の影響調査」を7回実施し、

対策について県や労働局、経済団体へ要請してきた。また、DO・もーパッジプロジェクトの浄財は、現場第一線で奮闘する組合員や医療機関などへ支援を行っている。必要な対策・支援策について検討する。コロナ禍によるストレスについて、県立医大と共同で調査を実施してきた。調査の継続や拡大について検討し、行政や経営団体への要請内容に活かす。②支持する政党が一つの塊になれない、あるいは与しない政党の介入など、一体感を求める政治闘争として大きな課題が残った。今後5者協議会における総選挙の総括を行い、来年の参院選選挙に向けた課題整理は、連合福島政治センター幹事会・執行委員会において意見集約とまとめを行う。」と回答があった。

執行体制については、引き続き自治労から今野会長、澤田副会長、新たに前田伸吾(南相馬市職労)副事務局長が承認された。最後に、今野会長の団結ガンパローで定期大会を終了した。

執行体制については、引き続き自治労から今野会長、澤田副会長、新たに前田伸吾(南相馬市職労)副事務局長が承認された。最後に、今野会長の団結ガンパローで定期大会を終了した。

執行体制については、引き続き自治労から今野会長、澤田副会長、新たに前田伸吾(南相馬市職労)副事務局長が承認された。最後に、今野会長の団結ガンパローで定期大会を終了した。

執行体制については、引き続き自治労から今野会長、澤田副会長、新たに前田伸吾(南相馬市職労)副事務局長が承認された。最後に、今野会長の団結ガンパローで定期大会を終了した。

執行体制については、引き続き自治労から今野会長、澤田副会長、新たに前田伸吾(南相馬市職労)副事務局長が承認された。最後に、今野会長の団結ガンパローで定期大会を終了した。

各種SNSの「友だち」「フォロワー」になってください!

LINE QR CODE Twitter QR CODE Facebook QR CODE

立憲民主党参議院比例第15総支部長 **鬼木まこと** とともに **自治労の政策要求を実現しよう!**

onikimakoto.com 自治労は、第26回参議院選挙の全国比例区に「鬼木まこと」さんの擁立を決定しました。

鬼木まこと プロフィール
1963年福岡県筑紫野市生まれ。1982年福岡県庁入職。2014年から自治労中央執行委員。

団体生命共済 あなたの加入が組織加入につながります

組織加入単組なら **持病があっても、入院中の組合員も新規に加入できます**

広げよう! たすけあいの輪!

組織加入単組

自治労組合員の80%以上*が団体生命共済に加入している組合

例えば...

入院中の組合員も一律加入共済契約(=60歳までの最低保障型)に加入できる!

*組合員の80%以上が加入している組織加入単組は、都道府県内のすべての自治労組合を組織加入単組とみなします。

こくみん共済 NEWS 5120F046

不明な点があれば、まずは所属の組合にご連絡ください。

こくみん共済(全労済) 全労済 全労済 全労済

自治労共済 推進本部 全日本自治労労働者共済生活協同組合

「こくみん共済 comp」は営利を目的としない団体の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とよりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

契約にあたってはパンフレットをご覧ください。